



京葉銀行 会社説明会

～個人投資家の皆さまへ～

(東証第1部：8544)

2021年12月3日

確かな“きずな”を、未来へ。

株式会社 京葉銀行

本日のご説明内容（目次）

1. 京葉銀行の特徴・強み P. 2

2. 将来へ向けた成長戦略 P. 12

3. 株主さまへの還元について P. 24

4. ESG・SDGsへの取り組み P. 27

1. 京葉銀行の特徴・強み

P. 2

2. 将来へ向けた成長戦略

P. 12

3. 株主さまへの還元について

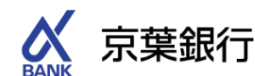
P. 24

4. ESG・SDGsへの取り組み

P. 27

プロフィール

確かな“きずな”を、未来へ。



1943年（昭和18年）設立以来、地元千葉県を基盤に営業展開

名称	株式会社京葉銀行
本店所在地	千葉市中央区富士見
設立	1943年3月
上場（証券コード）	東証第1部（8544） プライム市場を選択・申請
株価 （2021.12.2現在）	431円
総資産（連結）	6兆8,937億円
行員数	2,028人
店舗数	122カ店 （出張所2カ店、インターネット支店1カ店を含む）

2021年9月末現在

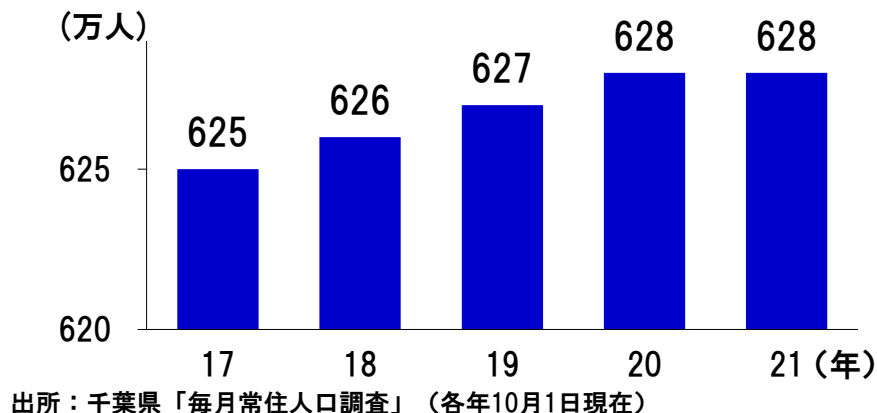


京葉銀行千葉みなと本部
JR千葉みなと駅徒歩5分

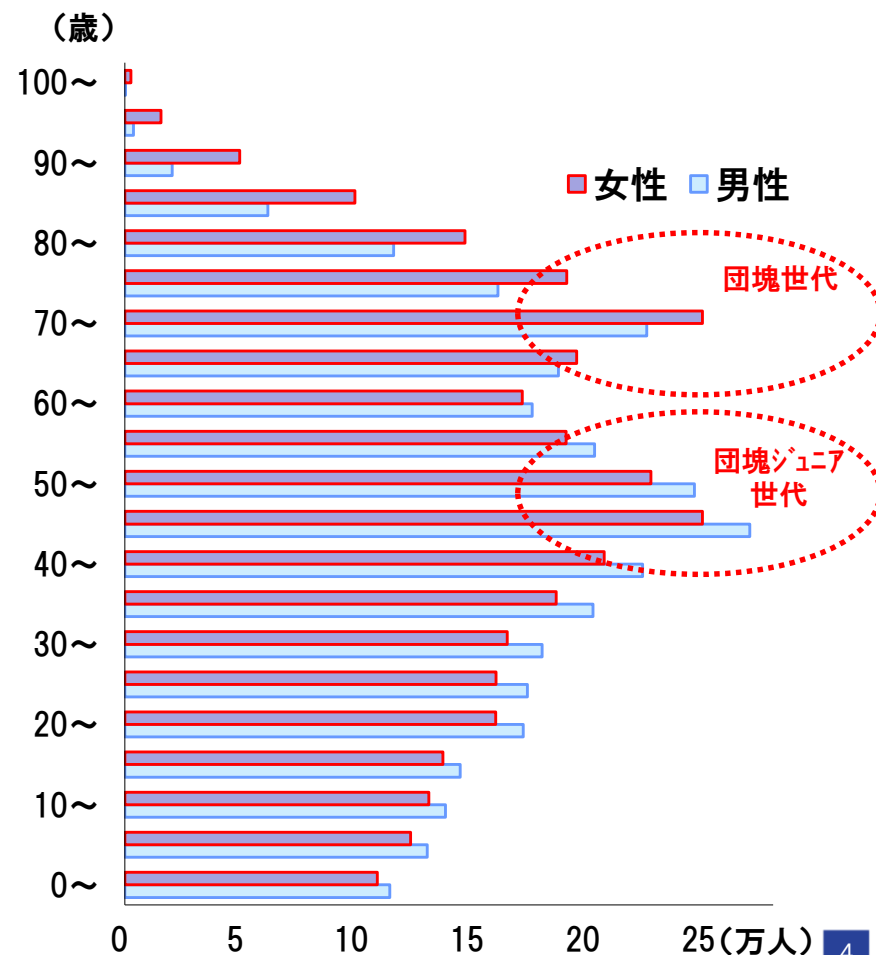
環境認識①「人口動態」

人口規模は全国6位、他県からの移動も1万6千人の転入超過

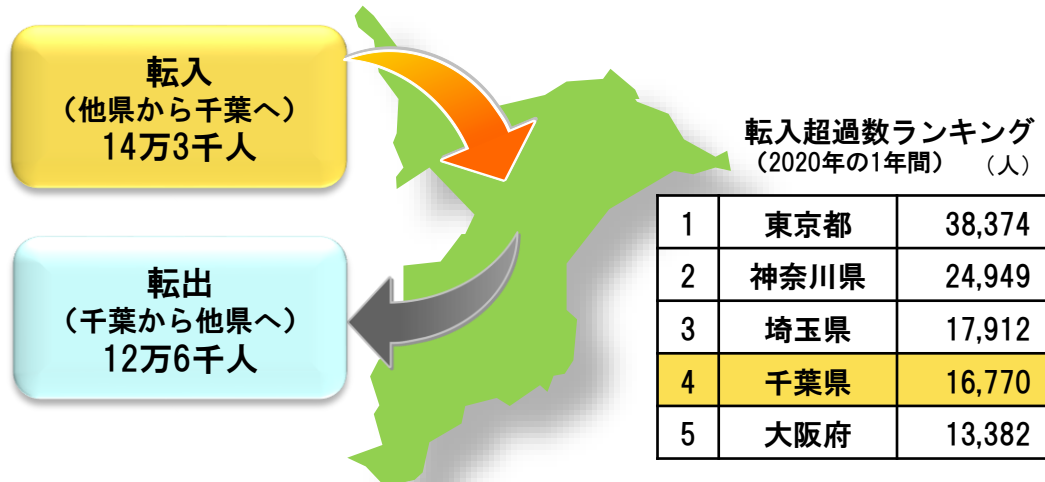
人口推移



年齢階層別人口



千葉県外との人口移動



環境認識②「経済規模」

千葉県は潜在能力の高い、魅力のある営業基盤

千葉県の経済データ	全国 順位	上位5位の都道府県
県民所得 19.4兆円	6位	1位東京、2位神奈川、3位大阪、 4位愛知、5位埼玉
製造品出荷額 12.5兆円	8位	1位愛知、2位神奈川、3位静岡、 4位大阪、5位兵庫
農業産出額 3,859億円	4位	1位北海道、2位鹿児島、3位茨城、 4位千葉、5位宮崎
海面漁業漁獲量 11.1万t	7位	1位北海道、2位茨城、3位長崎、 4位宮城、5位静岡
年間商品販売額 12.5兆円	9位	1位東京、2位大阪、3位愛知、 4位福岡、5位神奈川
港別貿易額の合計 30.6兆円	1位	1位千葉、2位愛知、3位東京、 4位大阪、5位神奈川

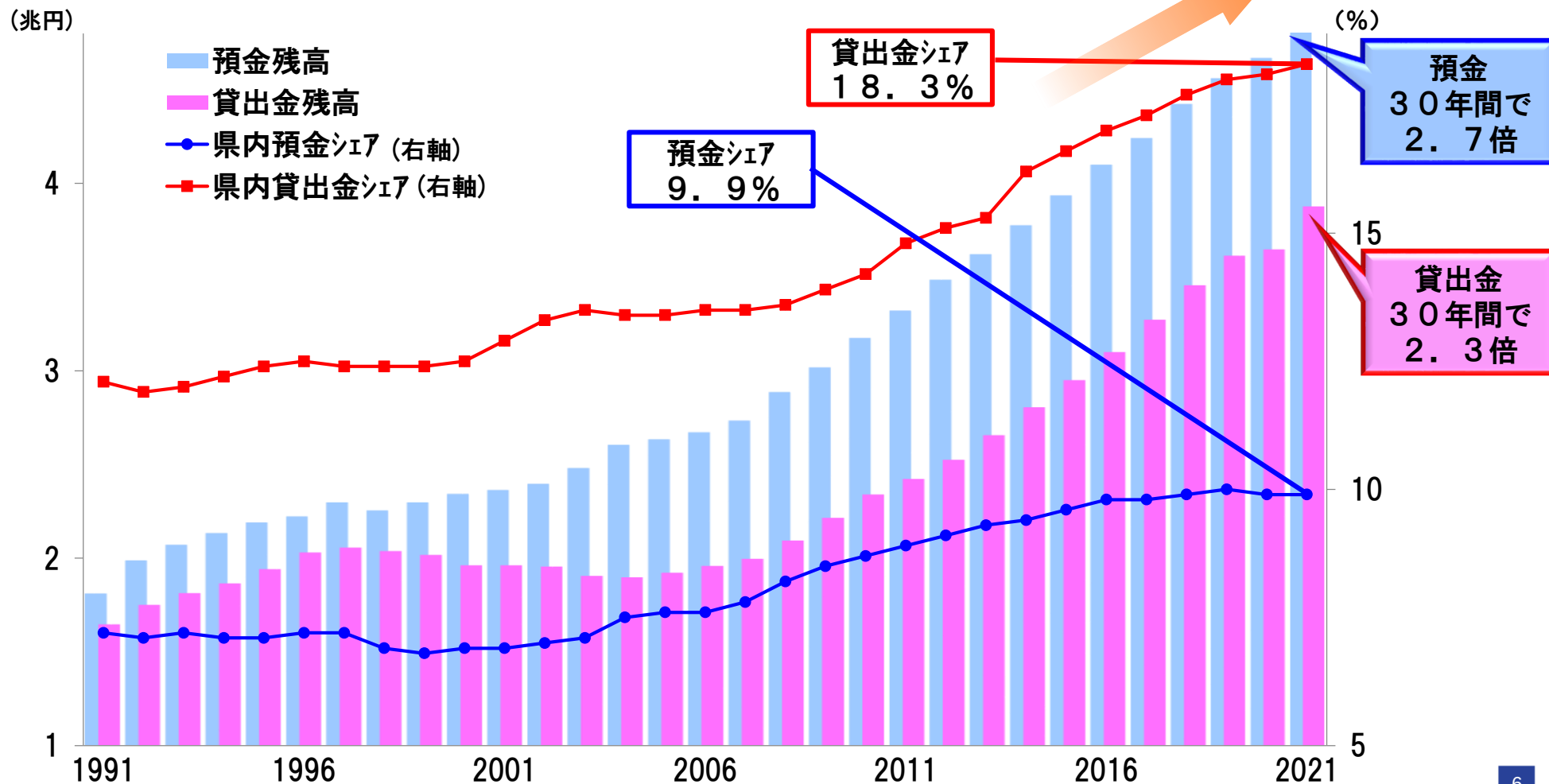


- 出所
- ・県民所得：内閣府「平成30年度県民経済計算」
 - ・製造品出荷額：経済産業省「令和元年工業統計調査」
 - ・農業産出額：農林水産省「令和元年農林水産統計」
 - ・海面漁業漁獲量：農林水産省「令和元年漁業・養殖業生産統計」
 - ・年間商品販売額：経済産業省「平成28年経済センサス（卸売業・小売業）」
 - ・積卸港別貿易額：財務省「令和元年貿易統計」輸出と輸入の総額（千葉県は成田国際空港、千葉港、木更津港の合計）

業容と千葉県内シェアの推移

千葉県内の預金、貸出金シェアは順調に拡大

預貸金残高と千葉県内シェア

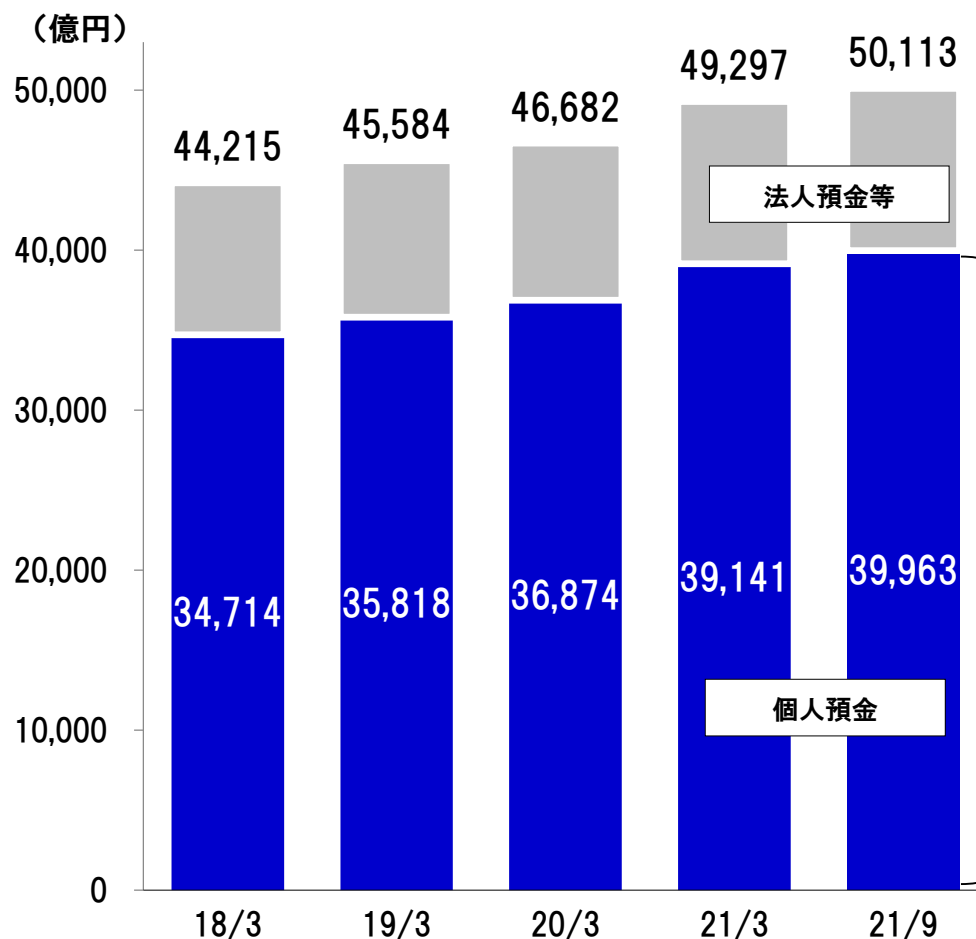


出所：金融ジャーナル 各年3月期

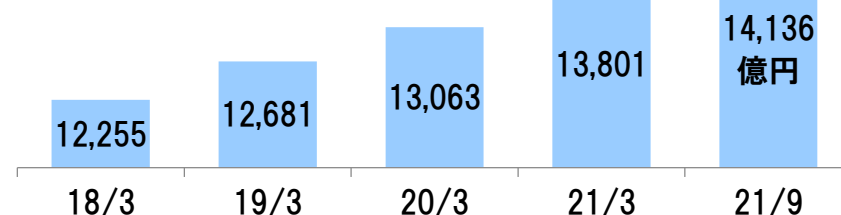
営業基盤①「預金」

年金・給与受取先の取引拡大により個人預金比率は約8割に

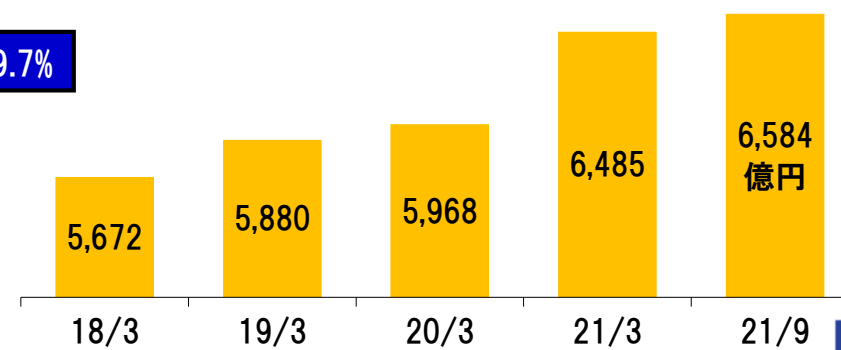
預金残高



年金受取先の預金残高



給与受取先の預金残高

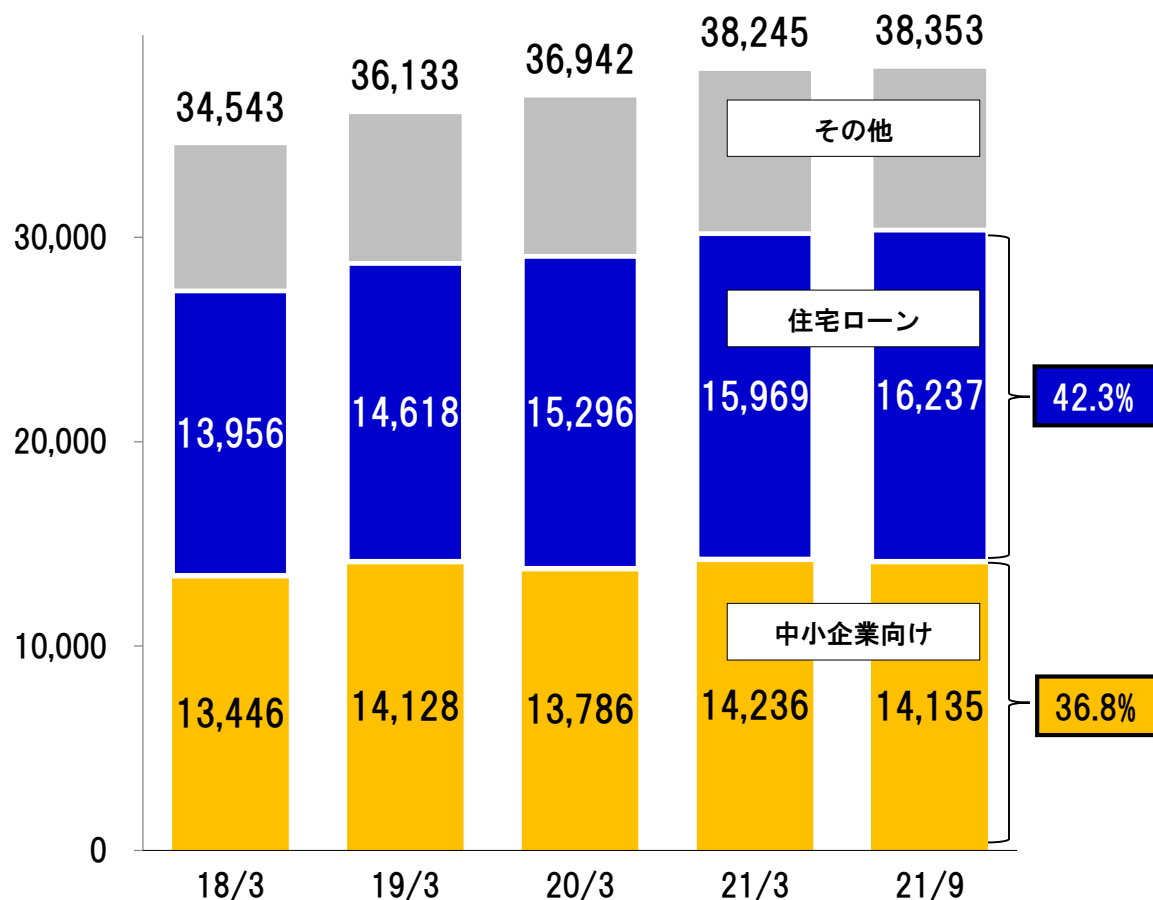


営業基盤②「貸出金」

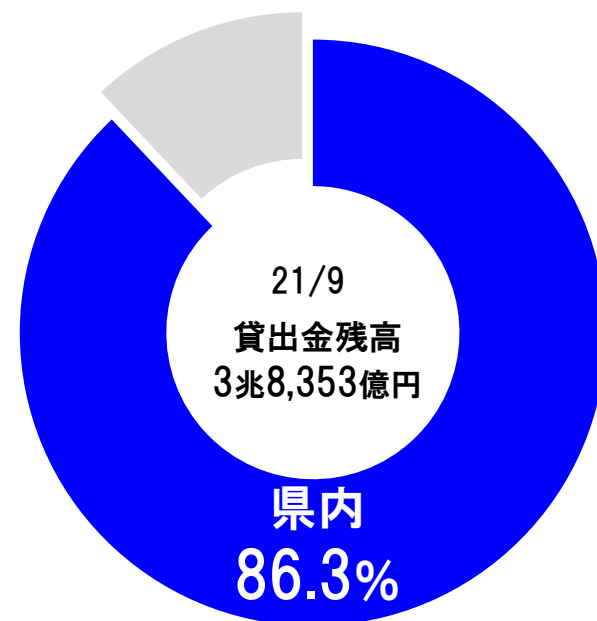
中小企業向け融資、住宅ローンを柱に地域経済へ貢献

貸出金残高

(億円) (※)財務省貸出除く



貸出残高の県内・県外構成比



地域のお客さまとともに成長

2022年3月期 中間決算概要

役務取引等利益の増加、実質与信関係費用の抑制が大きく寄与

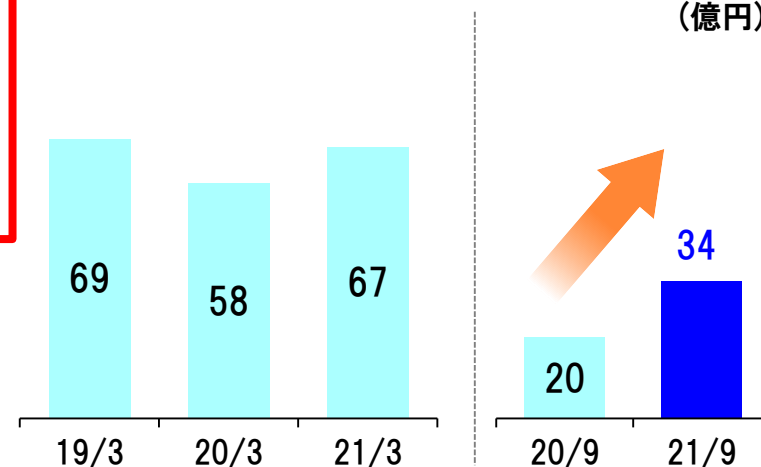
(億円)

【単 体】		2020/9	2021/9	前年同期比
1	業務粗利益	259	274	15
2	資金利益	237	239	2
3	役務取引等利益	20	34	14
4	その他業務利益	1	△0	△1
5	経費	178	176	△2
6	コア業務純益	79	98	18
7	経常利益	60	90	29
8	中間純利益	42	63	21
9	実質与信関連費用	26	12	△14

【連 結】		2020/9	2021/9	前年同期比
10	連結経常利益	62	91	28
11	親会社株主に帰属する 中間純利益	42	64	22

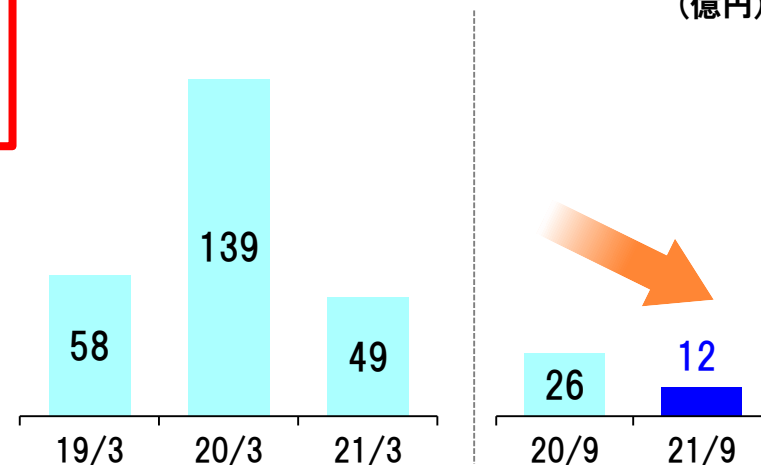
役務取引等利益（単体）

(億円)



実質与信関連費用（単体）

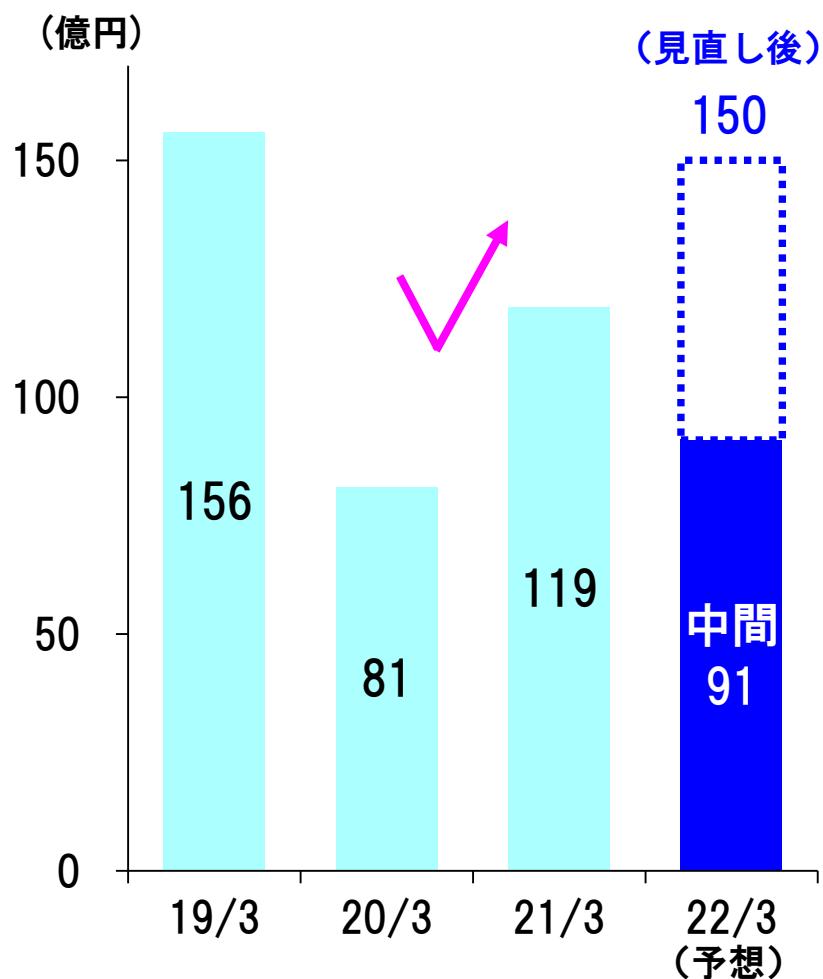
(億円)



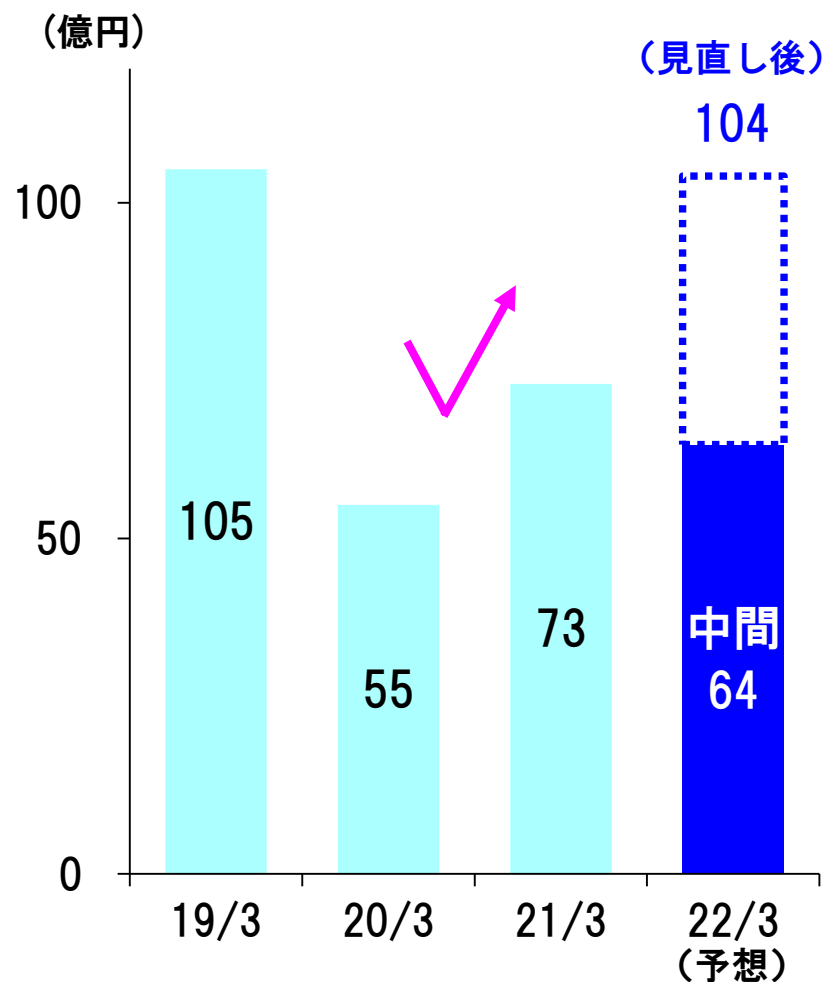
2022年3月期 業績予想

中間決算実績、今後の見通しを踏まえ上方修正

経常利益（連結）



親会社株主に帰属する当期純利益（連結）

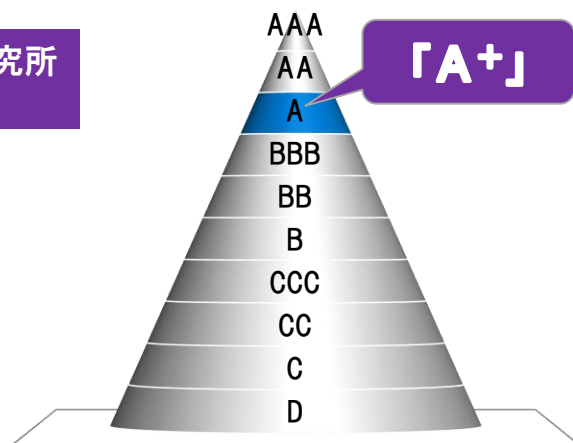


外部格付・自己資本比率・不良債権比率

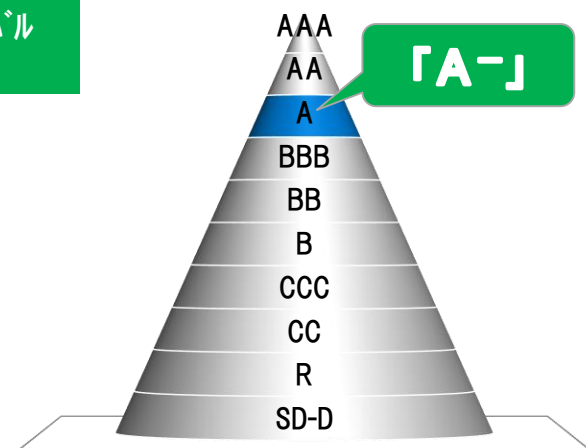
高い健全性を維持、地域のお客さまへ安定的に資金を供給

外部格付

日本格付研究所
(JCR)

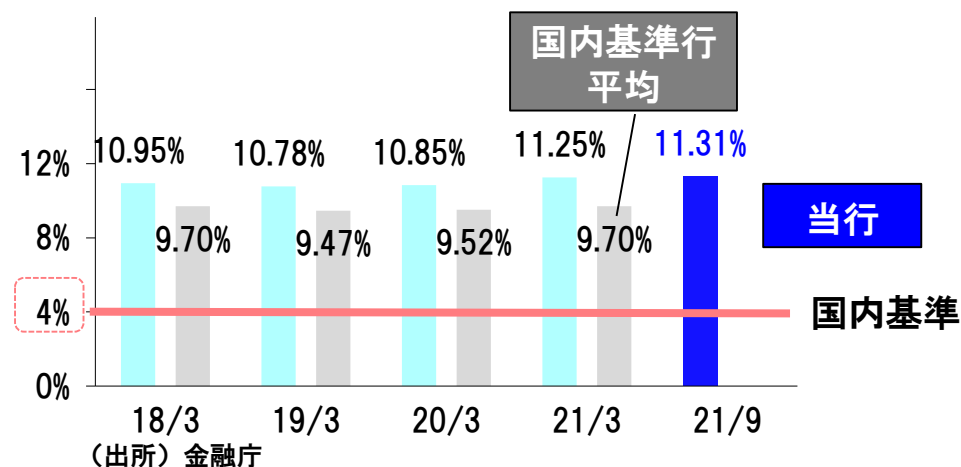


S&Pグローバル
レーティング



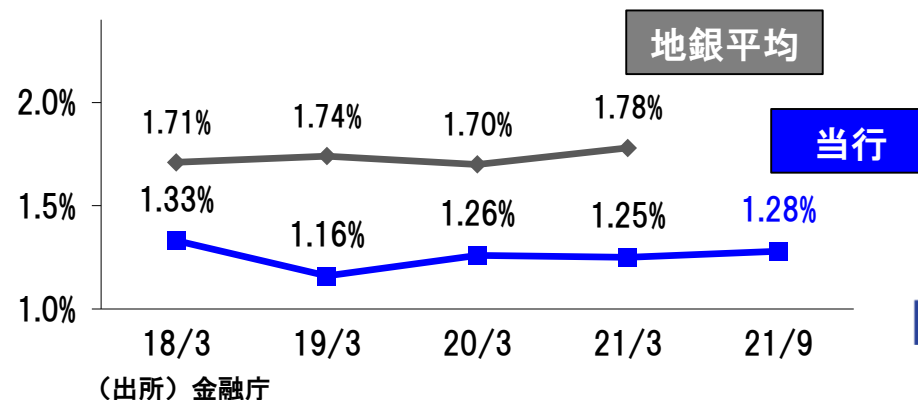
※長期発行体格付（2021年9月末現在）

自己資本比率（単体）



不良債権比率（単体）

※金融再生法開示債権ベース



1. 京葉銀行の特徴・強み

P. 2

2. 将来へ向けた成長戦略

P. 12

3. 株主さまへの還元について

P. 24

4. ESG・SDGsへの取り組み

P. 27

第19次中期経営計画の概要

社会課題 外部環境

コロナ禍

少子高齢化・後継者不足

低金利環境の長期化

ライフスタイルの変化

急速なデジタル化

規制緩和

SDGs

第19次中期経営計画 α ACTION PLAN 2024 ～さらなる進化～

計画期間

2021年4月～2024年3月（3年間）

3つの基本戦略

基本戦略①

課題解決型営業の強化

地域社会やお客さまの課題を発掘し、解決策の提示と実行支援に取り組む営業を強化します。

基本戦略②

生産性の向上と人財の育成

デジタルを活用し、当行とお客さま双方の生産性向上を図るとともに、課題解決を行うための人財を育成します。

基本戦略③

経営基盤の強化

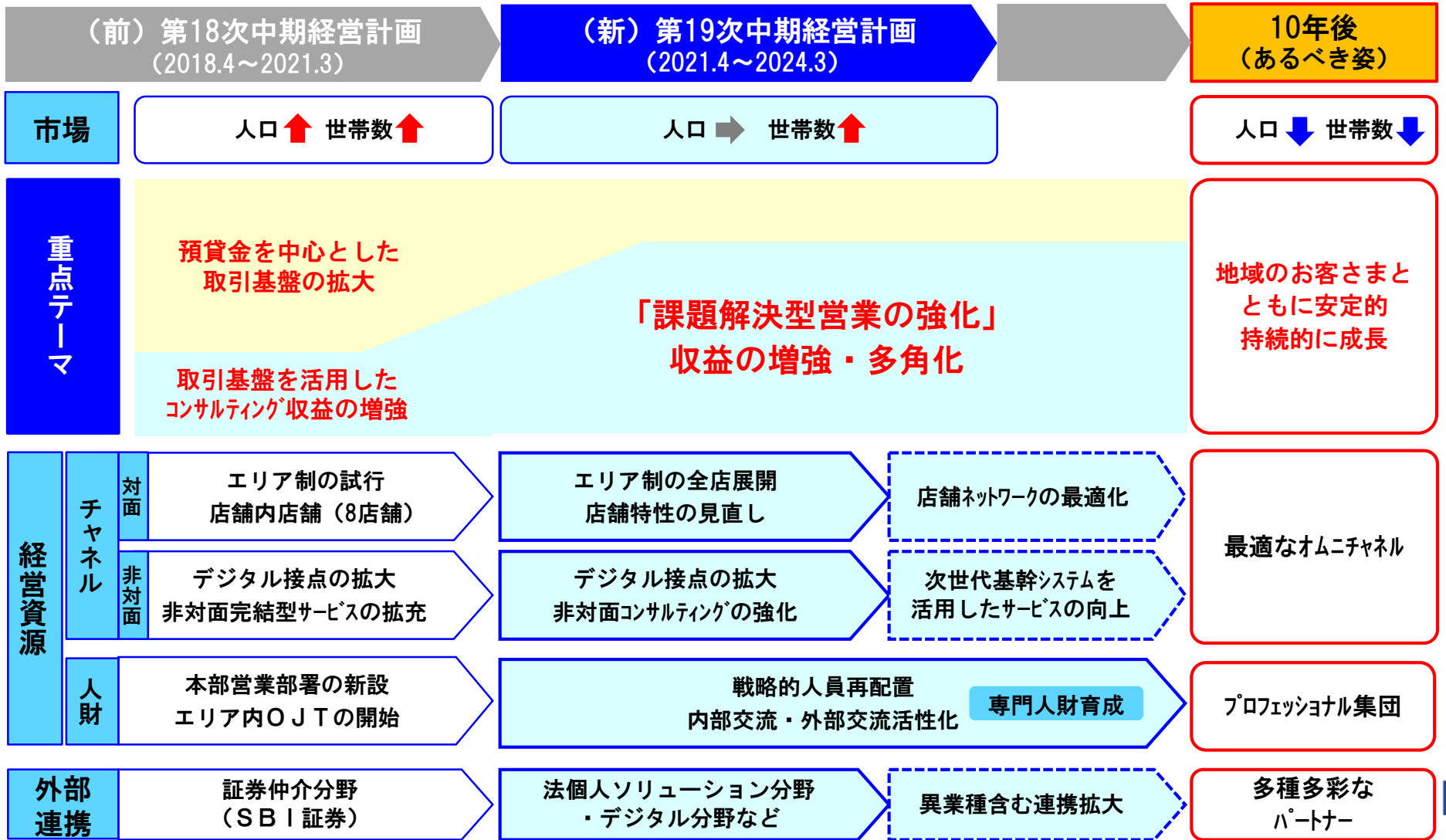
リスクとコストを適切にコントロールすることで、経営基盤を強化し、地域とともに持続的な成長を目指します。

目指す銀行像

お客さまに信頼と利便性、高い満足度を提供する
魅力のある、活力あふれる銀行

計画の位置づけ

前中計の取り組みを深堀し、取引基盤を活用した課題解決型営業を展開



計画計数

確かな“きずな”を、未来へ。



経営指標

	2021/3（実績）	2024/3（計画）
親会社株主に帰属する当期純利益	73億円	80億円
自己資本比率（連結）	11.29%	11%程度
OHR（単体）	65.99%	60%台

主要計数（2024/3計画）

法人ソリューション

中小企業向け
貸出残高

1兆6,000億円

法人ソリューション
関連手数料(※)

30億円

個人ライフプランニングサポート

住宅ローン残高

1兆7,800億円

預かり資産
関連手数料

35億円

(※)京葉銀キャピタル&コンサルティング分を含む

法人ソリューションビジネス①

課題解決型営業を強化し、お客さまと当行の持続的な成長を実現

創業期

成長期

成熟期

改善・承継期

お客さまの課題を知る



事業ステージに応じた
ソリューションを提供

創業・成長先のサポート

事業計画策定や資金調達を支援

- 創業相談会等の開催
- 補助金申請サポート
- ビジネスマッチングサポート

成熟先のサポート

事業拡大と生産性向上を支援

- 多様な資金調達手段
- M&Aアドバイザリー業務
- 経営に関する業務サポート

改善・承継先のサポート

経営改善と資本に踏み込んだ支援

- 再生計画策定支援
- 資本性ローンの活用
- 事業承継ファンドの活用

ソリューション提供体制の強化

連携強化

グループ会社



本部



営業店



外部パートナー



高度化、多様化する課題に対応する
ソリューション提供体制

法人ソリューションビジネス②

多様化・高度化する経営課題にソリューションを提供

ソリューションメニューの拡充・高度化

● ICTコンサルティング



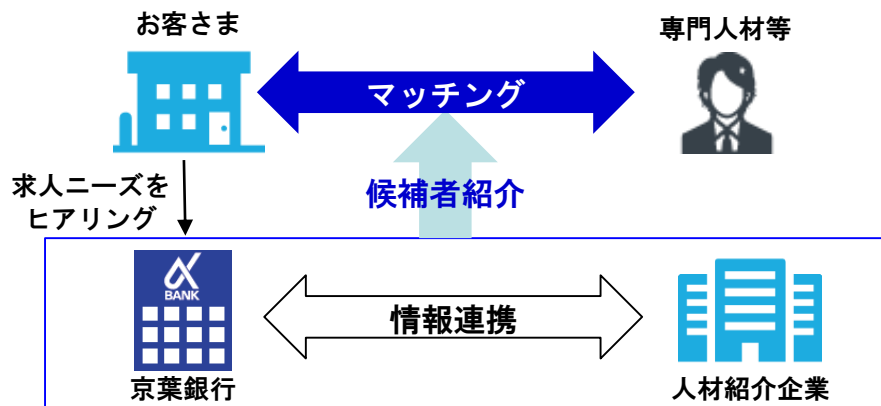
- 専門チームが現状の課題を発掘、ICTによる解決策を提案



- 業務効率化に向けたICTの導入テストや初期運用を支援

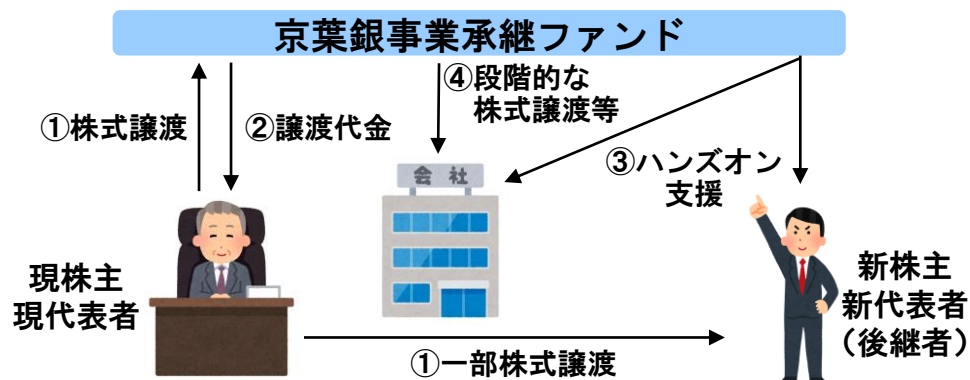
● 人材紹介

- 経営幹部から専門人材まで、最適な人材を紹介

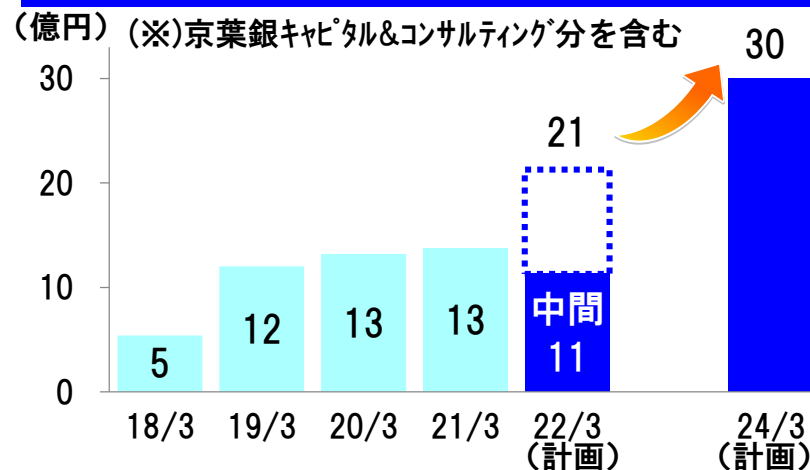


● 事業承継ファンド

- 後継者への負担を抑えて、株式と経営の円滑な承継をサポート

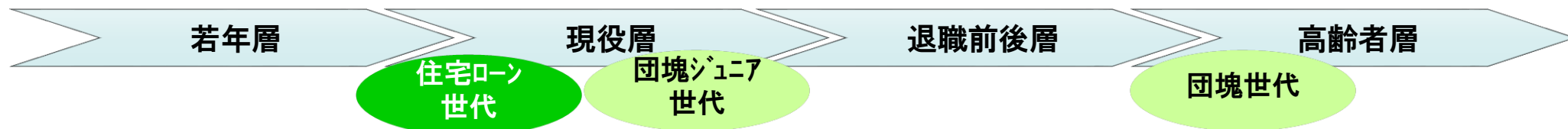


法人ソリューション関連手数料



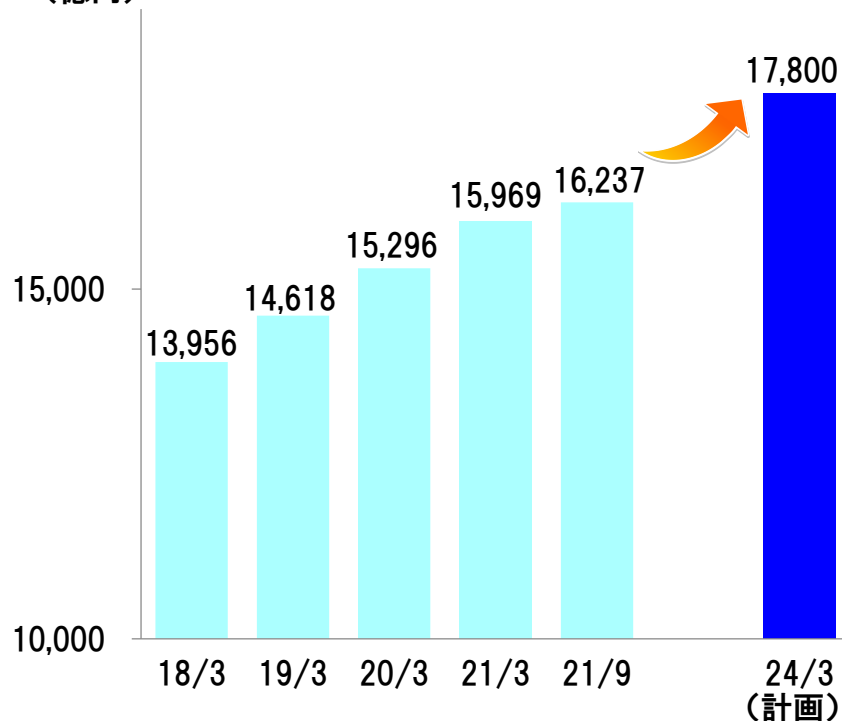
個人ライフプランニングサポート①

住宅ローンを入口に生涯取引を獲得



住宅ローン残高

(億円)



住宅ローン拡大に向けた取り組み

他行との
差別化

融資期間最長40年

New

・若年層の方にゆとりを持った返済方法

利用者限定
の特典

特典フリーローン

・他社ローンのおまとめも可能な低金利ローン

契約者専用カードローン

・住宅ローンと同時審査で急な資金需要に利用可能

利便性向上

審査スピード向上

New

・審査の本部集中化推進により迅速回答

デジタル化促進

Coming Soon

・電子契約導入によりお客さま負担の軽減

個人ライフプランニングサポート②

お客さま一人ひとりに寄り添った最適なプランニングを提供

大相続時代に対応した金融サービス

60歳以上の預金残高 2.6兆円 次世代への円滑な
(個人預金に占める割合 66.8%) 資産移転をサポート



●ニーズ

- 円滑な資産承継
- 資産管理のサポート
- 相続税対策

●商品

- ✓ 遺言信託
- ✓ 家族信託
- ✓ 後見支援預金
- ✓ 保険商品

●ニーズ

- 相続手続きをスムーズに
- 承継資産の運用相談
- 相続税対策

●商品

- ✓ 遺産整理業務
- ✓ 相続定期預金
- ✓ 投資信託
- ✓ 保険商品

親世代と子(孫)世代、双方のニーズに対応することで、世代を超えた取引基盤を確保

京葉銀行×SBIマネープラザ開設

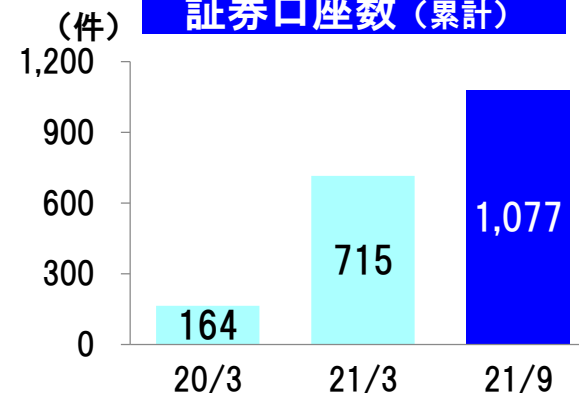
 京葉銀行 ×  SBI マネープラザ

SBIマネープラザとの
共同店舗オープン

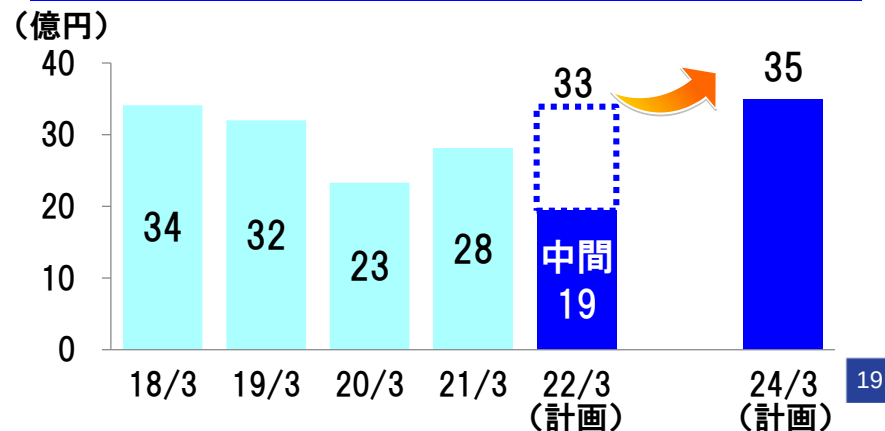
2019年9月
千葉店(1号店)

2021年4月
成田店(2号店)

証券口座数(累計)



預かり資産関連手数料



りそなホールディングスとの戦略的業務提携

外部連携を積極的に活用し、多様化・高度化するお客さまニーズへ対応

戦略的業務提携



2021年8月りそなホールディングスと
戦略的業務提携を締結

- りそなグループの情報やノウハウを活用し、当行が得意とするリテール業務をさらに強化
- 3つの分野において提携



首都圏に基盤を持つ銀行
のパートナーシップ



店舗数 254カ店
(東京、千葉、埼玉県内の店舗数)

店舗数 121カ店

※店舗数はインターネット支店除く

3つの提携分野

① デジタル分野

- ・ りそなグループアプリの導入検討
- ・ デジタルマーケティング、データ分析、業務効率化における協業

② ソリューション分野

- ・ シンジケートローン、事業承継・M&A、ビジネスマッチング、不動産活用など法人分野における協業
- ・ 預かり資産販売など個人分野における協業

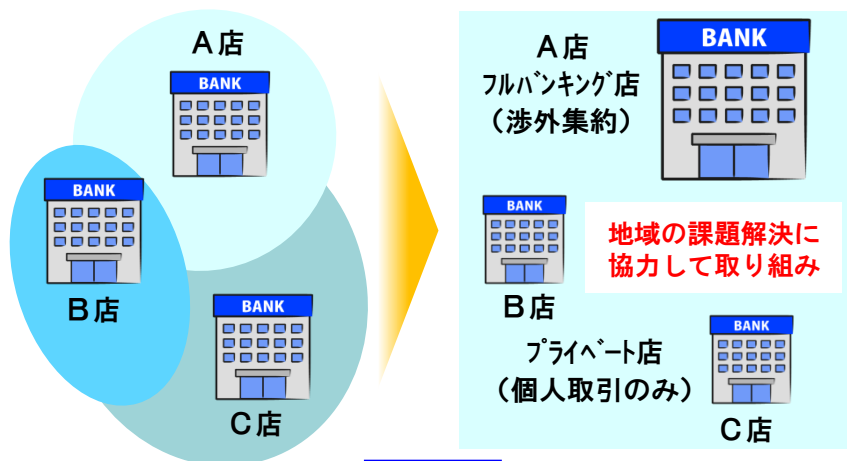
③ 人財育成分野

- ・ 研修やセミナーの共同開催
- ・ 本部の人財交流など

お客さまの利便性向上と効率的な営業を両立

エリア制の全店拡大

- 地域に合わせた店舗体制により、お客さまニーズへの確に応える営業を展開



営業店業務の効率化・コンサルティングの充実

- コールセンター導入
- 来店予約制の導入
- キャッシュレス店舗の導入（税公金ステーション一部設置）

デジタル化と業務プロセスの見直しにより、
事務効率化の取組加速とコンサルティング時間を創出

営業店＝「お客さまの課題を解決する場」

	20/3	見直し後
フルバンキング店	95	45店舗
事業性融資専門店	2	1店舗
プライベート店	17	65店舗
出張所	1	0店舗
店舗内店舗	4	8店舗

※ローンプラザ、インターネット支店を除く

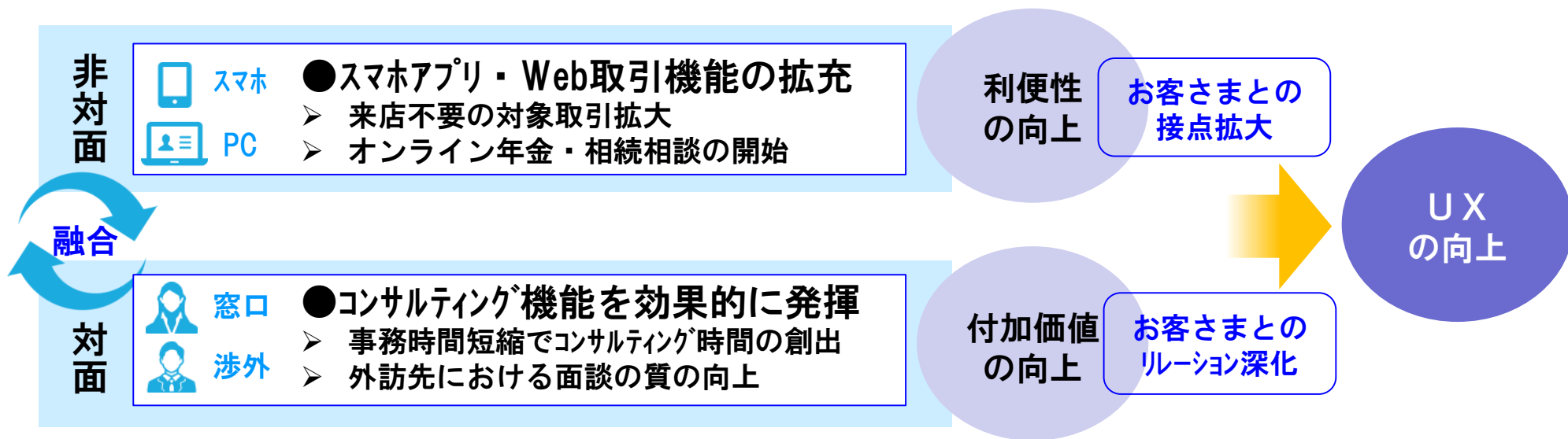
重点分野への戦略的再配置

専門ソリューション部門	企画・管理部門	集中部門	市場部門等	再配置合計
約40人増	約30人増	約20人増	約10人増	約100人

戦略・施策の取組を加速

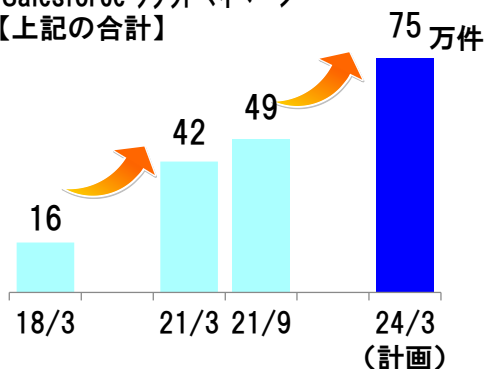
デジタル戦略

お客さまが必要とするサービスをタイムリー・スピーディに提供

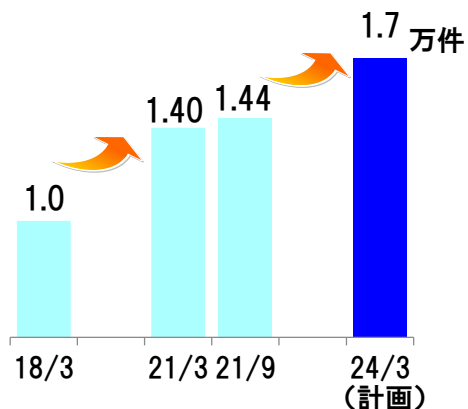


個人デジタル接点数

- ・インターネットバンキング
 - ・どこでもサインイン
 - ・Salesforce クラウドマイページ
 - ・スマホアプリ
 - ・LINEお友達登録
- 【上記の合計】



法人IB契約数

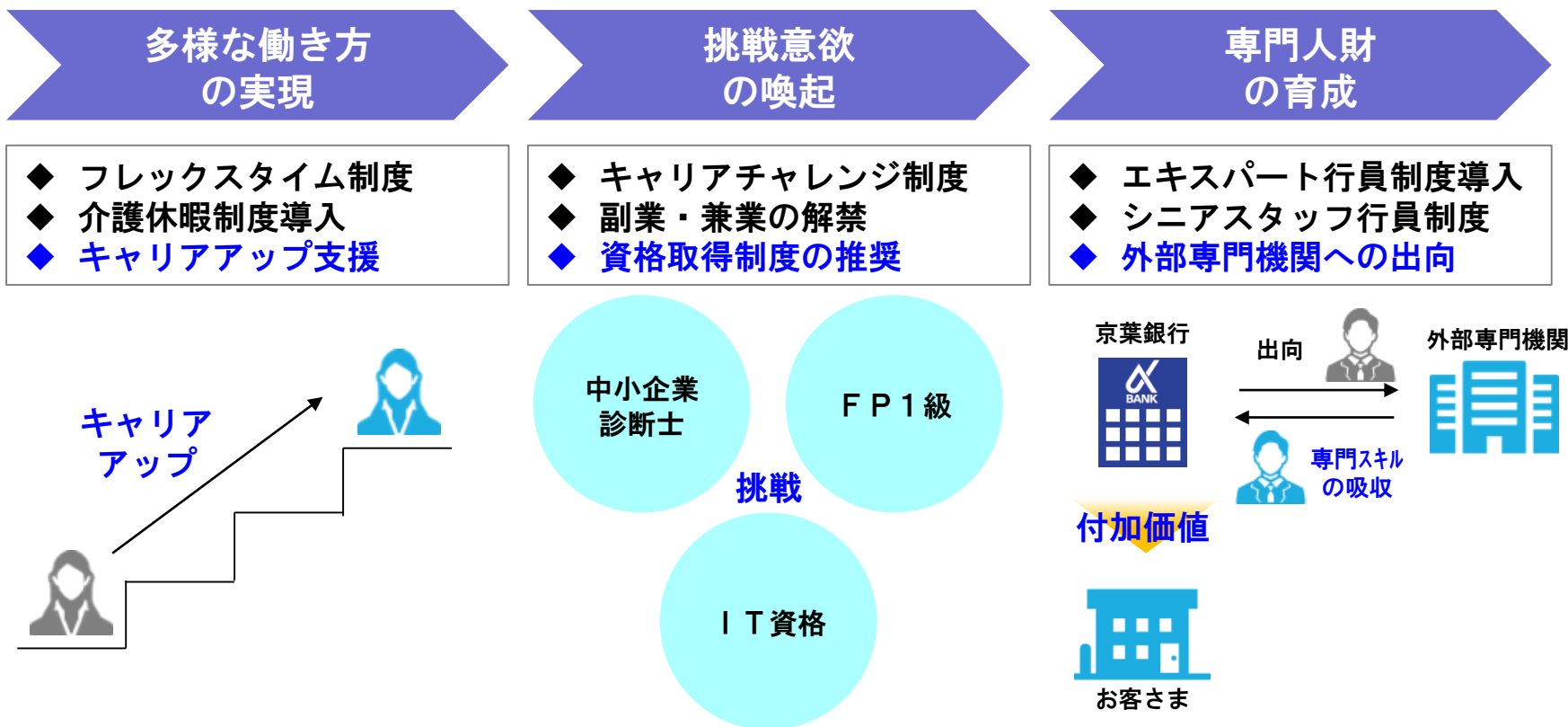


● 行政のキャッシュレス化をサポート

- 四街道市役所の窓口へのキャッシュレス決済の導入を支援
- 市民の皆さまの利便性向上と行政の業務効率化に貢献



地域とお客さまに付加価値を提供できる人財を育成



2024/3計画

指導的地位（※）に
占める女性比率

30%

資格取得者
（FP1級等）

150名

外部機関派遣・受入

40名（3年間計）

※係長以上の役付職員（基準日：年度末日の翌営業日）

1. 京葉銀行の特徴・強み

P. 2

2. 将来へ向けた成長戦略

P. 12

3. 株主さまへの還元について

P. 24

4. ESG・SDGsへの取り組み

P. 27

資本政策

確かな“きずな”を、未来へ。



ステークホルダーへの適切な利益配分を実施しつつ、健全性を維持

資本政策

■基本方針

銀行業の公共性に鑑み、健全経営と内部留保の充実に努めるとともに、ステークホルダーへの適切な利益配分を実施

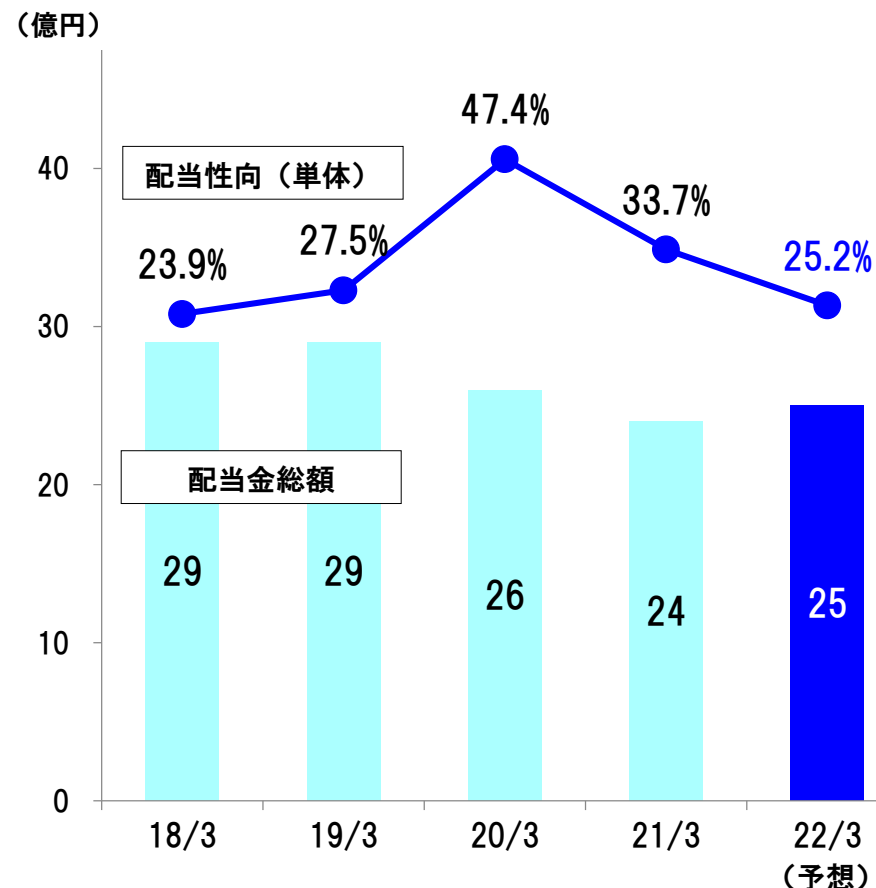
中期的な方向性	
株主還元	安定配当を基本としつつ 配当性向30%以上を目安とする
健全性	自己資本比率は11%程度を目安とし、 十分な自己資本を確保する

1株当たり配当金

	21/9 中間	22/3 期末(予想)	22/3 年間(予想)
当初	9.50円	9.50円	19.00円
修正 (11/9発表)	10.00円	10.00円	20.00円

前年比+1円増配

配当金総額と配当性向



配当利回りと株主優待制度

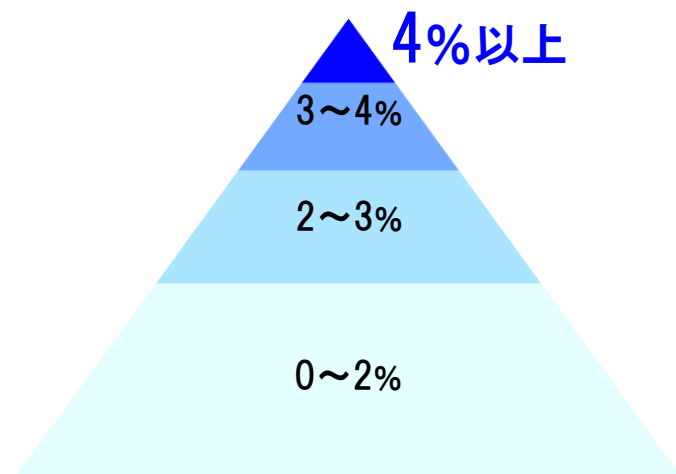
魅力的な配当利回りと株主優待制度をご用意

配当利回り

2021年12月2日現在

4.6% 東証一部
152位／2,181社
(4%以上は全体の約13%)

予想配当利回り（東証一部）



株主優待制度

	500株以上 2,500株未満	2,500株以上 5,000株未満	5,000株以上
特典1 ギフトカード 贈呈(※)	1,000円 相当	3,000円 相当	5,000円 相当
特典2 株主優待 定期預金 店頭表記金利 +年0.2%	半期最大 100万円 年間最大 200万円		半期最大 200万円 年間最大 400万円

(※)3月31日および9月30日の株主名簿に連続3回以上、同一株主番号にて記載され、500株以上保有されている株主さまご本人

1. 京葉銀行の特徴・強み

P. 2

2. 将来へ向けた成長戦略

P. 12

3. 株主さまへの還元について

P. 24

4. ESG・SDGsへの取り組み

P. 27

お客さまや地域の課題解決を通じ、持続可能な社会の形成に貢献



京葉銀行グループSDGs宣言

京葉銀行グループは、国連が提唱するSDGs（持続可能な開発目標）の趣旨に賛同し、次に掲げる重点項目に全役職員が主体的に取り組むことで、地域の持続的成長の実現を目指してまいります。

重点項目	対応する主な目標
①地域経済・社会 お客さまや地域の課題解決を支援することで、地域経済の発展に貢献してまいります。	       
②ダイバーシティ&インクルージョン 個人の多様性を尊重し、誰もが仕事や生活を充実させ、自分らしく活躍できる社会づくりに貢献してまいります。	     
③環境保全 社会全体の環境負荷低減と環境保全に取り組み、低炭素・循環型社会の実現を目指してまいります。	       

ESGに関する目標

指標	目標	2021/9実績
ESG投融資実行金額 (※1)	1,500億円 (3年間累計)	259億円 (進捗17.2%)
千葉県内貸出金比率	85%程度 (24/3期)	86.3%
高齢化社会に対応した金融サービスの提供件数 (※2)	3,000件 (毎年)	1,570件 (進捗52.3%)
指導的地位(※3)に占める女性比率	30%以上 (24/3期)	26.2%
取締役総数に占める独立社外取締役の割合	1/3以上 (常時)	4名/10名

※1 環境・再生エネルギー分野向け、医療・介護分野向け投融資等 ESGに資する投融資の実行金額

※2 退職世代の資産運用、円滑な相続・事業承継等の支援件数

※3 係長以上の役付職員（基準日：年度末日の翌営業日）

ESG・SDGs②（環境）

さまざまなステークホルダーと協働して環境保全活動を展開

●アルファバンクのエコプロジェクト



- 定期預金満期案内の発送不要のお申し出件数に応じ寄付



- Pay-easyを利用した税金等の利用件数に応じ寄付



●千葉みなとと本部周辺の清掃活動



- 千葉みなとと本部の行員による清掃活動を定期的実施



●フードロス削減につながる販売イベント



- 規格外の食材を加工品等として販売
- 食料資源損失や環境負荷の軽減に貢献



●千葉大学×京葉銀行ecoプロジェクト



- 2017年より産学連携のプロジェクトをスタート
- 環境啓発活動や環境貢献企画を实践

地産地消を促進する
リーフレットを全営業店で配布 ▶



◀ 竹害を抑制する竹林整備
体験事業を実施

ESG・SDGs③（社会：地域とともに）

金融仲介機能とネットワークを活かし、地域活性化や社会貢献に取り組み

● 香取市佐原における町おこし



- 佐原地区の「北総の小江戸」と呼ばれる町並みを歴史的な観光資源として活かした地域振興の取り組み

2015.9 「佐原江戸優り観光活性化ファンド」設立

2018.3 古民家を改装した「佐原商家町ホテルNIPPONIA」オープン
(2021.10現在 ホテル10棟13室、ホステル1棟が稼働中)

2019.4 京葉銀行キャピタル&コンサルティングがファンドの運営へ参画

2021.5 酒造を改装したバンケットルームオープン



バンケットルーム「KAGURA棟」

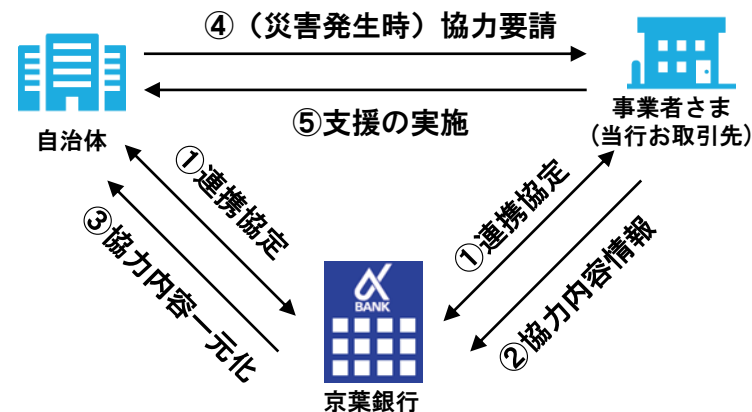
- 株式会社馬場本店酒造が江戸時代末期より保有する酒蔵を改装

- 2020年5月、内閣官房まち・ひと・しごと創生本部より地方創生に資する金融機関等の『特徴的な取り組み事例』の認定・表彰（佐原信用金庫・株式会社地域経済活性化支援機構と共同受賞）

● 被災地応援プラットフォーム



- 2021年9月、当行が自治体、お取引先事業者さまとそれぞれ連携協定を締結し、自治体のセーフティネット機能強化を支援



※四街道市長、香取市長、
当行お取引先が参加した
連携協定締結式

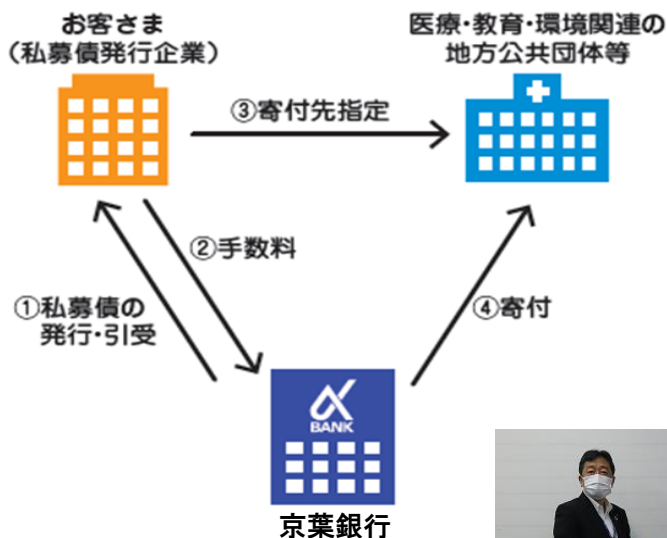
ESG・SDGs④（社会：お取引先とともに）

金融仲介機能とネットワークを活かし、地域活性化や社会貢献に取り組み

● SDGs 寄付型私募債



- 発行企業さまからいただいた手数料の一部を、医療・教育・環境関連の法人や地方公共団体等に寄付



発行実績 138件 101億円

寄付総額 2,028万円

※2021/9末時点



※千葉県での寄付金贈呈式

● 農福連携



- 2021年5月、「農福連携(※)」の推進に向けた4社連携協定を締結
- 参入希望者が円滑に農福連携に取り組めるよう、4社間で支援スキームを構築し、マッチング・農業参入・効率的な農業生産および販路支援等の専門スキルを支援

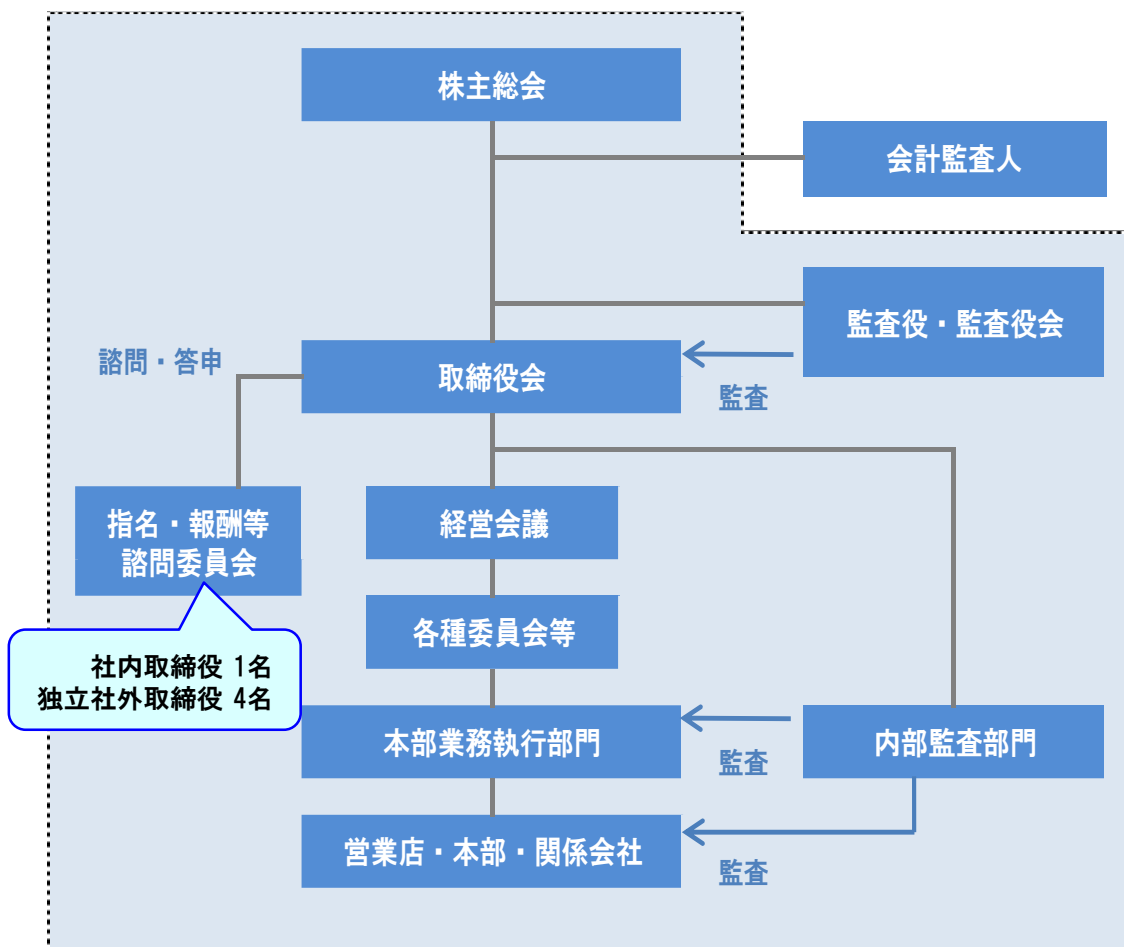
※ 障がい者などが自信や生きがいを持って社会参画するとともに、農業の担い手不足解消を図る取組



ESG・SDGs⑤（ガバナンス）

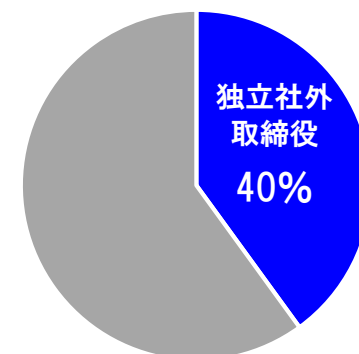
多様な視点を取り入れた公正で透明性の高いガバナンス体制

● ガバナンス体制図



● 独立社外取締役比率

4名／10名
(うち女性社外取締役1名)



	社内役員	社外役員
取締役会	6名	4名
監査役会	2名	3名

本日のポイント

① 恵まれたマーケットと強固な営業基盤

- 千葉県は人口規模全国6位、バランスの取れた経済圏
- 県内貸出金シェア約20%、預金シェア約10%

② 当行の成長戦略

- 課題解決型営業の強化し、収益の増強と多角化
- デジタル分野などで外部連携（8月24日、りそなHDと業務提携）

③ 魅力的な株主還元

- 配当利回り 4.6%（2021年12月2日現在）
- 株主優待 ①ギフトカード ②定期預金の店頭表示金利+0.2%

参考資料

株主・投資家の皆さまへの情報発信

ホームページ

個人投資家の皆さまへ

個人投資家の皆さまへ

個人投資家の皆さまに
京葉銀行をより詳しく知っていただくために
わかりやすい情報を集めました

● [個人投資家さま向け説明会](#)



● [業績ハイライト](#)



● [配当金・格付情報](#)



● [株主優待情報](#)



IR資料などが
ご覧いただけます



ディスクロージャー誌

京葉銀行の特徴や取り組みを
わかりやすくまとめています



10年間の株価推移 (2011年11月～21年11月)

京葉銀行 (8544) 月足



年度	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021 (予想)
年間配当金(円)	10.0	11.0	10.5	11.0	11.0	11.0	11.0	22.0	20.0	19.0	20.0

※2018年10月1日付で株式併合（2株を1株に併合）を行いました。2018年度の年間配当金については株式併合を反映して記載しております。

京葉銀行のコミュニケーションシンボル



「**A**」の文字が描く重なりと上方へ伸びてゆくラインは、
人と人との“きずな”と、そこを出発点に無限に伸びてゆく未来をあらわしています。

コミュニケーションネームの「アルファバンク」は、
“人とのきずなを大切に、無限の未来を切り開いてゆきたい”
“常に皆さまにプラスアルファを提供し続ける銀行でありたい”
そんな京葉銀行の思いをあらわしています。

確かな“きずな”を、未来へ。

<本資料に関する照会先>

株式会社 京葉銀行 経営企画部 広報グループ

TEL：043-306-8065

本資料には将来の業績に関わる記述が含まれていますが、こうした記述は将来の業績を保証するものではなく、
リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化等により異なる可能性があることにご留意ください。
また、本資料は情報の提供のみを目的として作成されたものであり、特定の証券を推奨するものではありません。